

年間授業計画

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教科：国語 科目：文学国語 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～7組

使用教科書：（高等学校 文学国語（数研出版））

教科 国語 の目標：

【知識・技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語力について、その特質を理解し適切に使えるようにする。

【思考、判断、表現】 生涯にわたる社会生活において、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【主体的に学習に取り組む態度】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 文学国語 の目標：

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を養うとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像する力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	・山椒魚の心情変化をまとめる。 ・山椒魚と蛙の関係はどのように変化していったかを、それぞれの心情に着目しながらまとめる。 ・この小説を寓意小説と見た場合、人間におけるどのような状況を表しているかを考える。 ・山椒魚の考え方や行動について、どのような感想を持ったかを話し合う。	「山椒魚」 井伏鱒二	○	○	○	【知識・技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 考えを整理して山椒魚の考え方や行動に対する感想を述べ、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	○	○	○	11
	定期考査					○	○		1	
	・「私の住むことになった部屋」は、どのような部屋だったかをまとめる。 ・「母」に対する「私」の心情は、どのように変化しているかを時系列に沿ってまとめる。 ・「私」にとって、「鍋セット」とは何であったかを考える。 ・誰かからの贈り物で、大切にしているものを提示して、三分程度のスピーチをする。	「鍋セット」 角田光代	○	○	○	【知識及び技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考力、判断力、現力等】 「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿ってスピーチをしようとしている。	○	○	○	12
定期考査						○	○		1	
2 学 期	・おれは、なぜ家を欲しがっているのかをまとめる。 ・一つ一つの表現に隠された寓意を丹念に読み取る。 ・「私」にとって、「鍋セット」とは何であったかを考える。 ・誰かの言いなりにならず、自分の考えをもって将来生きるためにはどうしたら良いか、三分程度のスピーチをする。	「赤い繭」 安部公房	○	○	○	【知識及び技能】 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考力、判断力、現力等】 「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿ってスピーチをしようとしている。	○	○	○	12
	定期考査					○	○		1	

